

「子育て・教育」「地域経済」「福祉・介護」に重点配分

平成29年度 甲賀市予算 オール甲賀で未来につなぐ！ キックオフ予算

新年度の市の予算が決まりました。キーワードは、「オール甲賀」です。
市民の皆さんとともに人口減少に立ち向かえる力強い甲賀市を創り上げるための予算編成を進め、活力のある10万人都市をめざして、「子育て・教育」「地域経済」「福祉・介護」に重点配分を行いました。
特に子育て世代など若い人への投資を行うことで、まずは、若者の定住を促進し、そのことにより高齢者の皆さんが安心して暮らせるための基盤づくりがスタートする重要な予算です。



「さらに前へ」 第2ステージの甲賀市をめざして

施政方針(要旨)

甲賀市長 岩永 裕貴



平成29年度当初予算は、私が市長に就任させていただき初めての年間を通じた予算の編成となりました。現在策定を進めている第2次総合計画は、その計画期間を12年間とし、前期にあたる4年間で重点的に取り組む事業を「オール甲賀で未来につなぐ！チャレンジプロジェクト」と位置づけ、平成29年度予算は、一般会計で390億円を計上しました。この予算の基本的な考え方は、人口減少への対応です。人口減少は全国的な傾向ではありますが、それを仕方がないことだと受け入れるのではなく、本市の課題を分析し、オール甲賀で、英知を結集して積極的な施策に打って出ることが何よりも必要であると考えています。

この考えの上で本市の課題を整理し、解決するための共通テーマを3つの視点(子育て・教育、地域経済、福祉・介護)からとらえ、10のプロジェクトに重点的に取り組んでまいります。若者や子育て世代が元気に暮らすことのできるまち、高齢者の皆様も安心して住み慣れた地域で楽しく生活していただけるまちづくりにしっかりとつなげてまいります。

次代を担う子どもたちや高齢者の方がともに豊かに暮らせるまちを築くための施策を戦略的に展開し、オール甲賀で合併当初の人口目標に掲げている10万人都市の実現をめざしましょう。

1 10万人都市をめざすための3つの課題

高齢者から若者、子どもまで、健康でいきいきと活躍でき、元気に働けるまちをつくるため、3つの課題に取り組む必要があります。

①職場や地域における子育て・教育環境の充実や女性の活躍に対する支援が不十分であり、出生率の上昇につながっていない。
②雇用に係る需要と供給のアンバランスにより、市内への定住(移住)が進んでいない。
③福祉・介護の不安、公共交通の不便さから、中山間地域から子育て世代を含めた広い層の流出が進んでいる。

2 3つのテーマ

①②③の課題解決のために次の3つのテーマに基づき10のプロジェクト(プロジェクト10)に取り組みます。

子育て・教育

子どもたちが、いきいきと健やかに、安心して夢を追いつづけることができる「子育て・教育NO.1」のまちをめざします。

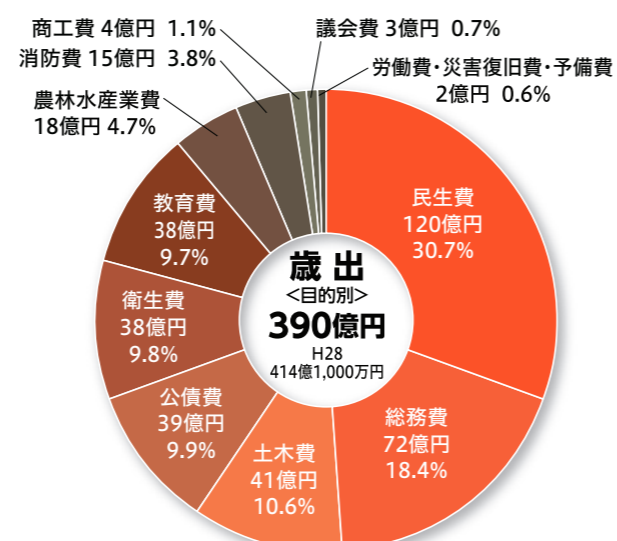
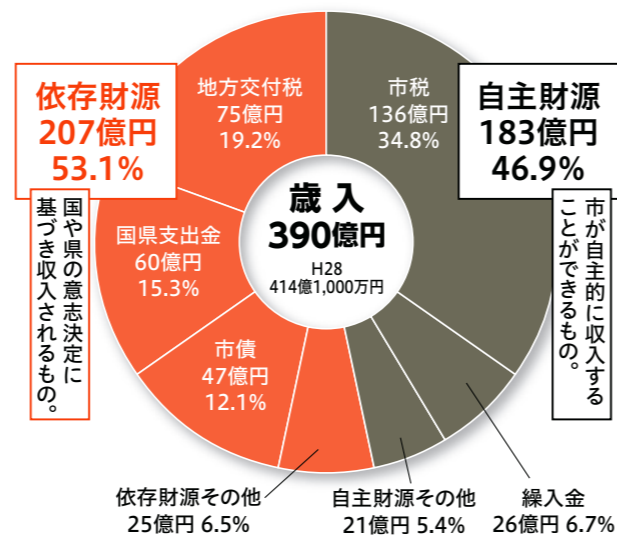
地域経済

域内における消費の拡大と、域外から稼ぐ仕組みをつくり、地域内で「お金」がまわることで、地域経済全体への波及効果が生まれ、「活気あふれる」まちとなることをめざします。

福祉・介護

年齢や場所を問わず、誰もが住み慣れた地域で「そのひと」らしく、暮らすことができる「健康長寿」のまちをめざします。

一般会計 市の基本となる会計



※予算額については億単位で表示しているため、構成比と一致しないことがあります。

特別会計・企業会計

特定の事業を行うための5つの「特別会計」と、上下水道や病院などの収益事業を行う5つの「企業会計」に分類し、事業を行っています。

	予算額		
	平成29年度	平成28年度	前年度比較
特別会計			
国民健康保険	102億1,000万円	101億9,000万円	+2,000万円
後期高齢者医療	18億7,900万円	17億9,300万円	+8,600万円
介護保険	69億8,900万円	67億5,700万円	+2億3,200万円
土地取得事業	410万円	281万円	+129万円
野洲川基幹水利施設管理事業	2,129万円	2,129万円	±0円
小計	191億339万円	187億6,410万円	+3億3,929万円
企業会計			
病院事業			
収益的支出	9億4,120万円	9億5,700万円	△1,580万円
資本的支出	5,862万円	6,173万円	△311万円
水道事業			
収益的支出	28億1,221万円	28億4,598万円	△3,377万円
資本的支出	10億5,597万円	11億3,431万円	△7,834万円
診療所事業			
収益的支出	2億1,600万円	2億1,800万円	△200万円
資本的支出	4,692万円	482万円	+4,210万円
介護老人保健施設事業			
収益的支出	3億1,900万円	3億1,900万円	±0円
資本的支出	1,317万円	356万円	+961万円
下水道事業			
収益的支出	39億6,923万円	40億7,791万円	△1億868万円
資本的支出	29億8,864万円	29億8,647万円	+217万円
小計	124億2,096万円	126億878万円	△1億8,782万円
合計	315億2,435万円	313億7,288万円	+1億5,147万円